

感染制御リーダー研修のしおり



Shiga HAI-Net

感染対策地域支援ネットワーク

令和 7 年度

主催 滋賀県健康医療福祉部 健康危機管理課
医療福祉推進課
障害福祉課

共催 一般社団法人滋賀県医師会

①はじめに

2019年12月、中華人民共和国の湖北省武漢市において「原因不明のウイルス性肺炎」として確認された新型コロナウイルス感染症(以降、「COVID-19」と言う。)は、2020年1月16日、国内で初めて感染者が確認されて以降、2023年5月感染症法上5類感染症に移行するまで全国で3300万人以上、滋賀県においては37万人以上が届出されました。

その間、医療機関のひっ迫を鑑みて、高齢者・障害者福祉施設(以降、「施設」と言う。)にて感染者が療養するようになりましたが、それに伴い多くの施設でクラスターが発生し、感染対策に苦慮をされたことは記憶に新しいと思います。

施設間で対策レベルに大きな相違があった『感染対策』ですが、COVID-19の拡大を受けて、全ての施設で平時からの実施が重要であることが明らかになりました。また、2024年の報酬改定において施設の【感染対策向上加算】が新設され、感染対策の重要性が改めて注目されているところです。

そこで、滋賀県において、感染対策地域支援ネットワーク(Shiga HAI-Net)を立ち上げ、施設における平時からの感染対策の実施やマニュアルの整備、感染管理に関する相談体制の窓口となる『感染制御リーダー』を育成していくこととなりました。また、育成した感染制御リーダー間で相互ラウンドやカンファレンスなどによる情報交換を行い、相互に支援するためのネットワークを構築していきます。

Shiga HAI-Netが目指す10年後の姿は次の3つです。

1. 感染制御リーダーが自施設の感染対策を主導していること
2. 感染制御リーダーがリーダー間ネットワークを利用することによって成長し、問題解決していること
3. 保健所、地域の病院に所属する専門家と関連団体が感染制御リーダー活動およびリーダー間ネットワークを支援していること

受講生皆さん、『感染制御リーダー』一人の力でなく、地域の病院や行政(保健所、県)と連携を取りながら、10年後には『施設で自立した感染対策を行える』ことを合言葉に、これからの施設の感染対策と滋賀県の感染対策を共に創っていきましょう。

② Shiga-HAI-Netとは

滋賀県感染対策地域支援ネットワークについて

1. 構成メンバー



活動内容

- 営委員会の開催
- 人材育成のための研修の開催
- 各施設における感染対策に係るマニュアル等についての検討
- 感染制御リーダーの認定および名簿管理
- 感染制御リーダーを中心とした地域ネットワークの構築
- 集団発生時の技術的支援

③ 感染制御リーダーとは

感染制御リーダーの目指す姿

1. 感染制御リーダーの役割

- 平時から、他の職員に対して、感染予防対策の指導を行う
- 感染対策マニュアルやBCP(業務継続計画)の整備・見直しを行う
- 感染症発生時の対応において、施設の中心となって他の職員に指示を行う
- 保健所や感染管理認定看護師等から、感染対策に関する連絡をする際の窓口となる
- 感染制御リーダー間で連携を図り、相談や合同カンファレンス、相互ラウンドを積極的に行うことで圏域内の感染対策の向上を図る

2. 10年後の感染制御リーダーの未来像

- 感染症発生時に、外部の感染症専門家に感染対策をお願いするのではなく、**県内の感染制御リーダーが中心となり**、他施設のリーダー間で相談から問題解決までが図れ、相互施設の施設ラウンドや合同カンファレンスなど、**自立した感染対策**が行えることを目指します！



1. 感染制御リーダーが自施設の感染対策を主導していること
2. 感染制御リーダーがリーダー間ネットワークを利用することによって成長し、問題解決していること
3. 保健所、地域の病院に所属する専門家と関連団体が感染制御リーダー活動およびリーダー間ネットワークを支援していること

3. 感染制御リーダー認定を受けると

- 感染制御リーダーに県知事認定証を付与
- 感染制御リーダーが在職する施設に認定証を交付し、県HPに掲載
- 感染制御リーダーが在職する施設について、ケアマネージャーおよびソーシャルワーカーをはじめ、広く県民に周知する
- 介護報酬「高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅰ)」「障害者支援施設等感染対策向上加算(Ⅰ)」算定要件に該当する(県医師会と共催)

3 感染制御リーダーの要件

以下の全ての要件を満たしたもの

- 感染制御リーダー研修を全日3日間受講した者
- 第2日目研修後の確認試験で合格した者(合格点:60点以上)
- 認定後、3年ごとの認定更新をおこなった者

4 認定証の発行

感染制御リーダーと認定された方には県知事認定の認定証を発行します
(※ 認定証は電子発行となります)

第《番号》号	
認 定 証 書	
氏 名	《氏名》
生年月日	《生年月日》
感染制御リーダー研修の全課程を修了 したので感染制御リーダーとして認定 します	
認定期間	自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日
令和〇年〇月〇日	
滋賀県知事	三 明 大 造

④ 感染制御リーダー研修

本研修会は受講する事だけが目的ではなく、今後も継続して、リーダー間で連絡・相談できる関係づくりも大きな目的としています。受け身の研修ではなく、自発的に発言や連携を図りましょう

受講資格

以下の全ての要件を満たしている者

- 高齢者および障害者入所施設等(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム、障害者支援施設およびグループホーム等)の感染対策の中心となる職員で、施設長が適任であると推薦する者
- 高齢者あるいは障害者入所施設で、常勤として勤務していること
- 集団感染発生時に、対策の中心となって施設職員に必要な指示(命令)が出来る立場であること
- 施設の感染対策の向上に対して意欲があること

研修日程

- 第1日目 日時: 令和7年6月～7月予定(未定)
会場: 未定
- 第2日目 日時: 令和7年7月～8月予定(未定)
会場: 滋賀県危機管理センター
- 第3日目 日時: 令和7年8月～10月予定(未定)
会場: 各圏域により異なります

- ※ 第1、2日目は詳細内容が決定後、県庁主管課から案内文を施設にメール送付します
- ※ 第3日目の研修日時や会場は受講決定後、管轄保健所より日程調整の連絡があります
- ※ 全日程受講かつ確認試験合格にて、感染制御リーダー認定を受けることができます

研修内容

- 第1日目
 - ① 感染症対策の基本
 - ② 実技演習(感染対策に留意したおむつ交換、環境清掃、PPEの着脱、正しい手指衛生等)
 - ③ 講義・グループワーク『感染防止に関する研修会の企画』
- 第2日目
 - ① 平常時から行う感染症のモニタリング発生時に行う調査とまとめ方
 - ② 感染対策に必要なチーム作り
 - ③ 感染防止に関する勉強会の企画
 - ④ 感染対策マニュアル作成
 - ⑤ 職業感染防止対策
 - ⑥ 確認試験

- 第3日目 ① 講義・実技『ゾーニング』
- ② 講義・実技『施設ラウンド』
- ③ グループワーク『自施設のマニュアルについて』

※ 研修内容は変更する可能性があります

※ 第1日目研修までにe-ラーニング受講が必須です

※ 第3日目開催日までに自施設の感染対策マニュアルの見直し等の課題提出があります



【第3日目】
受講生施設を利用した
施設ラウンドとゾーニングの様子



1期生の全体写真

⑤ フォローアップ研修

感染制御リーダー認定後も、継続して定期的にフォローアップ研修を開催します。ぜひ、他リーダーの活動の情報交換の場として、新たな感染対策のブラッシュアップの機会としてください

受講資格

- 『感染制御リーダー』として認定された者

研修日程

- 日時： 令和7年5月27日(火)
- 会場： 滋賀県危機管理センター 1階 プレスルーム
- 対象： 令和6年度感染制御リーダー認定者（第1期生）

※ 日程や研修会場が変更となる可能性があります

※ 内容詳細、持ち物については開催案内文をご参照ください

研修内容（予定）

- （一部）
グループワーク
- ① 各圏域GW・発表 『感染制御リーダーとしての活動報告』
- ② 各圏域GW 『地域の感染制御リーダー連携や活動の進め方』
- ③ 『感染制御リーダーとしての活動計画の立案』

事前課題

- ① 感染制御リーダーの年間報告書（様式1）
 - ② 年間報告書の中で特に注力した詳細項目（WordもしくはPowerPoint）
- 以上、合計 2種類の事前課題を提出してもらいます

※ 課題内容が変更になることがあります

※ 詳細は開催案内文をご参照ください

※ **提出期限は厳守してください**

参加費用

- 無料

受講証の発行

- 研修会後に電子にて受講証を発行します

⑤ 更新制度

本認定は3年ごとの更新が必要となります

更新要件

- 感染制御リーダー認定後、3年間で以下の100点以上を取得する必要があります
- 各様式は開催(参加後)1か月以内に提出すること

※ 1.	フォローアップ研修参加	(様式2)	30点
※ 2.	リーダー活動の年次報告	(様式1)	5点
※ 3.	自施設内または他施設合同感染対策研修会の実施	(様式3)	10点
4.	任意の感染症対策研修会の参加	(様式4)	5点
5.	他施設との合同カンファレンス開催	(様式5)	10点
6.	他施設との相互ラウンド	(様式6)	10点
7.	外部専門家による施設内ラウンド	(様式7)	5点
8.	自施設内ラウンド	(様式8)	10点
9.	手指衛生サーベイランス	(様式9)	10点

※1～3は必須項目です(3年間で1回以上)

=上記各項目に関する注意=

【1 フォローアップ研修参加について : 30点】 様式1

- **必須項目**です (3年間で1回以上)
- フォローアップ研修参加の際は、『**リーダー年次報告書(5点)**』も併せて提出してもらいます
- 研修会后記録は必ず開催日含め**1ヵ月内**に提出してください

【2 リーダー活動の年次報告について : 5点】 様式2

- **必須項目**です (3年間で1回以上)
- フォローアップ研修参加の際は、『**リーダー年次報告書**』提出は必須です
- 年次報告の対象は**該当年度の4月1日～3月31日**までの期間を指します
(初年度のみ、認定証発行日から次年度3月31日まで)

【3 自施設内または他施設合同感染対策研修会の実施について:10点】 様式3

- **必須項目**です(3年間で1回以上)
- 自施設または他施設と合同研修会の**企画または講師をすること**が該当します
- 記録は必ず開催日含め**1ヵ月内**に提出してください

【4 任意の感染症対策研修会の参加 :5点】 様式4

- 感染対策に関する研修会のみ有効です
- 受講証等受講を証明できる書類を添付してください(参加名簿でも可)
- **自施設開催の感染対策研修会は除外です (上記、3は含みません)**

【5 他施設との合同カンファレンス開催】 様式5

- **開催形式は問いません**(Zoom開催でも可)
- 必ず**議事録**と**様式5**を提出してください
- 数施設が集合し開催したものをカンファレンスとし、他施設との会議も含みます(時系列施設含む)

【6 他施設との相互ラウンド :10点】 様式6

- ラウンドの実施場所は自施設、他施設どちらでもよい
- 【ラウンドの指摘点・改善点】はラウンド結果用紙の添付でも差し支えない
- 指摘点や改善点の写真を貼付するなど、見やすい工夫を行う

【7 外部専門家による施設内ラウンド :10点】 様式7

- ラウンド実施場所は自施設、外部専門家施設のどちらでもよい
- 【ラウンドの指摘点・改善点】はラウンド結果用紙の添付でも差し支えない
- 指摘点や改善点の写真を貼付するなど、見やすい工夫を行う

【8 自施設内ラウンド : 10点】 様式8

- **2回／年以上**実施することで**10点**の加算とする
(1回／年では加算なし、3回／年以上でも上限10点とする)
- ラウンドごとの記録を提出すること

【9 手指衛生サーベイランス : 10点】 様式9

- 当項目は専用の入力フォームが必要なため、まず健康危機管理課まで問い合わせをすること (Mail: kansen@pref.shiga.lg.jp)

提出手順

- ① 滋賀県HP Shiga HAI-Net()上に添付してある【更新書類提出】ファイルより各様式をダウンロード
- ② 各様式の必要内容を記載
- ③ **しがネット受付サービス**の自身の申請ページにログイン後、添付もしくは記入し提出

⑥ 相談窓口

感染対策やマニュアル作成で困った時等のために感染制御リーダーのための相談窓口を設置しています

相談窓口

- 滋賀医科大学医学部附属病院の感染制御医、感染管理認定看護師による感染対策相談を受けることができます（滋賀県感染制御リーダー個別相談事業）

相談の方法

- 別添の相談窓口相談表を記載し、以下、相談窓口にメールをしてください
- 約2週間以内にメールにて回答があります



滋賀医科大学医学部附属病院

- Mail: ict@belle.shiga-med.ac.jp
 - TEL : 077-548-2895 (感染制御部直通)
- ※急を要する場合のみ

相談の際の注意

- 相談内容は可能な限り詳細に記載してください
- 返信先のメールアドレスは必ず返信がすぐ確認できるアドレスとしてください

様式 1 感染制御リーダーのための相談票				
下記、必要事項を記載いただき送付してください				
相談日時	令和 年 月 日 (火)			
施設名称				
連絡先	TEL	FAX	メール(必須)	
相談者名・職名	氏名:	職名:	職種:	
施設概要	<input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設 <input type="checkbox"/> 養護老人ホーム <input type="checkbox"/> ケアハウス <input type="checkbox"/> 介護施設 <input type="checkbox"/> 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> デループホーム <input type="checkbox"/> その他()			
定員数	名			
感染防止対策加算	1. I	2. II	3. 未取得	4. 検討中
感染対策委員会	1. 有	2. 無		
感染対策マニュアル	1. 有	2. 無	3. 作成中	
居室の種類	1. コミュニティ型多居室	2. 従来型個室	3. コミュニティ個室	4. 多居室
居室内のトイレ	1. 有	2. 無		
居室内の浴室	1. 有	2. 無		
居室内での食事	1. 可	2. 不可		
訪問看護	1. 希望	2. 希望しない		
相談内容(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 感染予防対策 <input type="checkbox"/> 感染経路別予防策 <input type="checkbox"/> 消毒・洗浄 <input type="checkbox"/> プローシダ <input type="checkbox"/> 感染制御計画 <input type="checkbox"/> 感染調査・ワクチン <input type="checkbox"/> マニュアル <input type="checkbox"/> 組織体制 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 研修施設・コシ等 <input type="checkbox"/> その他()			
相談内容詳細				
<small>※送付先</small> メールにて送付いたします。お時間要します事ご了承願います。 <small>※送付先</small> 急を要する場合は電話でも対応いたしますが、原則メールでお願いいたします。 滋賀医科大学医学部附属病院 (滋賀県感染制御リーダー個別相談事業) Mail: ict@belle.shiga-med.ac.jp TEL: 077-548-2895 (感染制御部直通) ※急を要する場合のみ 対応時間: 平日 8時30分～17時15分				

7 連絡交換用

今後、連携を取りたい方との情報共有にご利用ください

施設名	
職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

施設名	
役職	
名前	
電話	
Mail	

8 MEMO



Shiga HAI-Net

感染対策地域支援ネットワーク